

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	維持補修事業						継続		
コード	24	-	70	-	03	-	00	予算事業名	維持補修(市道)
担当部署	建設部	道路環境整備課				予算事業コード	会計 10 款 08 項 02 目 02		

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	維持補修(市道)
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	3	安全で人にやさしい生活道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	道路法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民を対象に、道路に係る公共の福祉を増進するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路を常時良好な状態に保つよう、比較的中規模な道路の修繕等を行うとともに、住民からの要望等の対応を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	493,000	492,921	481,030	460,226	339,500	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	一人当たりの担当する事業数の調整をし、全体の事業の質を維持するため。					
事業費 A	429,490	478,875	480,131	459,499	339,500	405,500
人件費 B	61,998	60,163	53,193	43,655	41,454	44,022
総コスト(C=A+B)	491,488	539,038	533,324	503,154	380,954	449,522
正規職員(1年間の従事人数)	8.45人	8.20人	7.25人	5.95人	5.65人	6.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	491,488	539,038	533,324	503,154	380,954	449,522

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	工事延長	m	21,100.0	17,427.0	17,876.0	19,837.7	19,500.0
	指標の定義・説明	維持補修を行った延長					
	指標の定義・説明						27年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	各種修繕を着実にやっている。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
インフラに係る維持補修は、事故の防止、構造物が本来持つ機能の維持が目的となる。その必要性は高いが、新しく何かを作り出すことと比べ、必要性が認識されづらい。また、予算と人員が減少するなかでできる限り効率を上げているが、人員や予算に費用をかけることで効率があがり、それにより増える市民サービスは質・量ともにかかる費用より多いと思われる。ただし、それは数値では測ることは難しい。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	インフラの維持補修が適正に行われなくなり、サービスが低下する。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				道路環境整備課		
事務事業名称		24	70	03	00	維持補修事業		
今後3年間の方向性	25年度	継続						
	26年度	継続						
	27年度	継続						